

2019年度全国通訳案内士試験
第2次口述試験対策〈特別セミナー〉資料



ありえへんサービスを提供する
ハロー通訳アカデミー
植山源一郎

【1】合格必勝の心構え

- (1)これから試験までは、**全てに優先して受験準備に努めること。**
- (2)受験のことは一切他人には言わないこと。**秘めた闘志**で臨むこと。
- (3)試験には時の運もあり、相手方(観光庁)の都合もあるので、最悪の可能性(不合格)を事前に受け入れておくこと。「不合格になったらどうしよう」などと思うことが一番よくない。
- (4)これからは、「**通訳ガイドの立場**」になりきって、準備をして、試験に臨むこと。
- (5)今後、寝床についたら次のようなことを繰り返しイメージしてください。
 - ①試験当日の朝は、すっきり気持ちよく起きる様子を思い浮かべる。
 - ②朝食を美味しく食べて、試験会場まで足取りも軽く行く様子を思い浮かべる。
 - ③試験官がニコニコして面接してくれている様子を思い浮かべる。
 - ④通訳試験の内容が、意外と簡単で、思わず嬉しくなってしまう様子を思い浮かべる。
 - ⑤プレゼンテーションも自分が用意していたものが出題されて、思わず微笑んでしまう自分を思い浮かべる。
 - ⑥試験後、足取りも軽く帰路につく様子を思い浮かべる。
 - ⑦楽しい気持ちで<受験レポート>を書いて、ハローに送信する様子を思い浮かべる。
繰り返しイメージすることは、潜在意識に刷り込まれ、実現されるようになります！
ポジティブなイメージはポジティブな結果を、ネガティブなイメージはネガティブな結果をもたらすものです。
- (6)**「敵を知り己を知れば、百戦危うからず」**が勝利の鉄則。
- (7)自分に関する質問の答え方
ガイドラインには記載はないが、**2017年度、2018年度では**、冒頭に、日本人試験官から、着席の指示の後、**①氏名、②生年月日、③住所**を聞かれた。
2012年以前に、よく聞かれた**職業、趣味、受験動機**などについても、きちんと話せるようにしておくこと。回答する時は、必ず、**主語、述語(動詞)を含む文型(S+V+)**を使用すること。
“Yes”の代わりに、“Yah”は絶対に使わないこと。試験官に対して失礼である。
 - ①(氏名)私の名前は〇〇〇〇です。“My name is ……” or “I am ……”
 - ②(住所)私は〇〇〇〇に住んでいます。“I live in Yokohama City”
 - ③(生年月日)私は1990年4月6日に生まれました。“I was born on April 6 in 1990.”
 - ④(職業)私の仕事は英語教師です。“I am an English teacher.”
 - ⑤(ガイドの理想的な趣味)私の趣味は、**読書**と**テニス**と**旅行**です。
“I like reading, playing tennis and travelling.”
読書→**知性と教養**があることを示す。
テニス→**足腰が強い**ことを示す。(ガイドはよく歩きます)
旅行→ガイドたるもの、**旅行が好き**であって欲しいものである。
 - ⑥(受験動機)
私は、日本と外国の架け橋になって友好親善のために貢献したいと思います。
“I would like to contribute to the mutual understanding and friendship between Japan and foreign countries.”
※自分の原体験に基づいた動機を是非用意しておくこと。
- (8)試験官の質問に対しては、**外国人観光客に対応する日本の通訳ガイドの立場になって**回答することが重要である。
(質問)パッケージツアーとは何ですか。
“What is a package tour?”

(回答例)

パッケージツアーとは、交通機関とか宿泊施設などを含む予約がなされた旅行のことです。日本に初めて来る外国人旅行者にはとても便利です。

“A package tour is a kind of an arranged tour which includes hotel and transportation reservations. It is very convenient for those foreign tourists who come to Japan for the first time.”

- (9)回答している時は、質問者の目を見ながら答えること。(アイコンタクト)
- (10)試験官が何を望んでいるかを瞬時に理解し、それに沿って答えること。
- (11)質問の意味がよく理解できない時は、**必ず問い直すこと**。
- (12)ゆっくり、はっきり、元気よく、**大きな声**で応答すること。
- (13)答の内容に確信が無くても、自信を持って堂々と答えること。**沈黙は避けること**。
- (14)試験官とは**談笑するような気持ちでにこやかに接すること**。決して議論したり、反抗したりしてはいけない。決闘ではない。
受験者が、緊張して「戦闘モード」になると、試験官も影響を受けて「戦闘モード」になってしまい、面接試験が「OK牧場の決闘」になってしまう。
- (15)自分の得意な分野(よく準備してある事柄)に話を誘導すること。
例えば、あなたが、京都出身で、茶道とかお花に詳しいとしたら、質疑応答の中で、「京都」「茶道」「お花」に触れて、試験官から、「京都」「茶道」「お花」について質問されるように誘導すること。
- (16)下記の質問は、2012年以前に必ず聞かれたので、**受験外国語、または、日本語できちんと回答できるように準備しておくこと**。
・あなたはどのような**通訳ガイド**になりたいか。
・**通訳ガイド**になったら、どのようなことに**気をつけたい**ですか。
- (17)何が何でも合格したい、ガイドになりたい、という**熱意を示すこと**。
- (18)当日の服装は、男性、女性ともに**スーツが望ましい**。通訳案内士試験は、「**資格試験**」であると同時に「**就職試験**」という要素もある。以前は、JTBの社員が試験官を務めていた。
- (19)「**あなたは通訳案内士試験に合格したら、通訳ガイドになりますか?**」という質問に対しては、必ず、「**私はプロの通訳ガイドになります**」と**断言すること**。
“I will be a professional tour guide.”
- (20)宮本武蔵の「**五輪の書**」に学ぶ勝利の鉄則
- ・我、事において後悔せず。(正しい選択)
 - ・何ごとも、道理がなくて勝つことはできない。(道理の重要性)
 - ・心、常に、道を離れず。(二兎を追うものは一兎も得ず)
 - ・役に立たぬ事を、せざる事。(究極の合理主義)
 - ・構えあって構えなし。(臨機応変、変幻自在)
 - ・宮本武蔵から通訳案内士試験受験者へのメッセージ
 - ①試験に合格することを固く**決心**(時々、動画を見る)し、セミナーの教えに従い、
 - ②**会社の仕事、家事は大いに手を抜き、有給休暇はすべて使い切り、**
 - ③受験にムダなことは一切せず、<セミナー>資料を片時も肌身離さず、
 - ④朝な夕なに**勉学に努め、臨機応変、変幻自在の受験の極意を極め、”受剣聖”**たるべし。

【2】2019 年度第2次口述試験ガイドライン

2019 年度第2次口述試験ガイドラインは、2018 年度と全く同じで、下記の通りです。
なお、下記の赤字部分は、2018 年度より新たに付け加えられた内容・変更点です。

【1】試験方法

- (1)試験は、総合的な外国語の能力並びに日本地理、日本歴史、一般常識及び通訳案内の実務に係る正確な知識を活用して行われる、通訳案内の現場で必要とされるコミュニケーションを図るための実践的な能力について判定するものとする。
- (2)試験を受けることができる外国語は、受験者が筆記試験において選択したものと同一のものとする。
- (3)試験は、外国人観光旅客が多く訪れている又は外国人観光旅客の評価が高い観光資源に関連する地理、歴史並びに産業、経済、政治及び文化についての主要な事柄のうち、外国人観光旅客の関心の強いものを題材として、受験者に通訳案内の業務を擬似的に行わせることにより実施するものとする。
- (4)試験時間は、10 分程度とする。
- (5)終了者からの問題の漏洩を避けるため、当該時間帯の間、終了者を未受験者と別の部屋に待機させ、通信機器を預かる等の措置を取るとともに、時間帯によって大きな差が出ないように質問内容のレベルを合わせるなど、受験者間で不公平が生じないような方法とする。
- (6)内容は、試験委員が読み上げる日本語を外国語訳し、その問題文に関連した質疑を行う「通訳案内の現場」で必要となる知識等に関する外国語訳及び全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑、提示される3つのテーマから受験者が1つを選び、外国語で説明を行い、そのテーマについて試験委員と外国語で質疑応答を行う「プレゼンテーション問題」の2題とする。なお、「通訳案内の現場」で必要となる知識等に関する外国語訳及び全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑において、試験委員が読み上げる問題内容については、メモを取ることを認める。
- (7)「通訳案内の現場」で必要となる知識等に関する外国語訳及び全国通訳案内士として求められる対応に関する質疑については、試験委員に対して、受験者は全国通訳案内士としての適切な受け答えをすること。

【2】合否判定

合否判定に当たっては、試験委員ごとに基準が大きく異なることがないように、あらかじめ以下の評価項目ごとに、具体的な評価基準を設定しておくものとする。合否判定は、原則として7割を合格基準点とし、当該合格基準点に達しているか否かを判定することにより行う。

【3】評価項目

- ・プレゼンテーション
- ・コミュニケーション(臨機応変な対応力、会話継続への意欲等)
- ・文法及び語彙
- ・発音及び発声
- ・**ホスピタリティ(全国通訳案内士としての適切な受け答え等)**

【3】第2次口述試験の試験方法

通訳案内士試験ガイドラインだけでは、受験者が試験方法をイメージすることができないので、JNTO は、2013 年 5 月に、＜第2次口述試験の試験方法＞を公表しました。

【1】試験時間は全体を通じて8分程度とする。(2015 年度より 10 分となる)

【2】口述試験の進め方は以下のとおりとする。

(1)受験者は、試験委員が日本語で話す内容を受験外国語で通訳する。

試験委員：

「これから私が日本語で話す内容について、外国人観光客にガイドをするつもりで受験外国語を用いてお話しください。配付した用紙と筆記用具用いてメモをとっても結構です」

(例題)

浅草は、江戸時代から演劇でにぎわう歓楽街でした。浅草寺は、雷門にぶら下がる大きな提灯が有名ですが、仲見世と呼ばれる商店街と共に象徴的な観光地点となっています。

(2)受験者は、日本語によりテーマが書かれた配付された3つのカードから、30秒以内にテーマを1つ選択し、外国語で2分間程度のプレゼンテーションを行う。

(例題)

1. 京都の地理・地形・気候について。
2. 日本歴史の観点より、日本の首都について。
3. 一般常識の観点より、日本の人口構造について。

(3)試験委員は(2)の内容について受験外国語で質問を行い、受験者は受験外国語で回答する。

【3】内容、テーマ

[2](1)の試験委員が日本語で話す内容、2の受験者がプレゼンテーションを行うテーマとは、通訳案内士試験ガイドラインにある、「外国人観光旅客が多く訪れている又は外国人観光旅客の評価が高い観光資源に関連する地理、歴史並びに産業、経済、政治及び文化についての主要な事柄のうち、外国人観光旅客の関心の強いものを題材」とする。

【4】試験委員は2名(原則として、受験外国語母語話者1名、日本語母語話者1名)とする。

※上記は、2013 年度～2017 年度の＜第2次口述試験の試験方法＞です。

【4】採点及び合否判定

採点方法と合否判定方法(ルール)を知っておくことは、プレーヤー(受験者)として、極めて重要なことです。受験者は、下記を熟知した上で、試験準備を行うことが大切です。

【1】採点票 (Evaluation Form)

ガイドラインに記載されていることなどを基にして「採点票」を作成すると、下記のようにになります。

採点票 (Evaluation Form)			
評価項目	評価点(5点満点)	コメント	総合判定
①プレゼンテーション	点		
②コミュニケーション (臨機応変な対応力、会話継続への意欲等)	点		
③文法及び語彙	点		
④発音及び発声	点		
⑤ホスピタリティ(2018年度より追加) (全国通訳案内士としての適切な受け答え等)	点		

【2】採点方法(2017年度以前)

日本人・外国人試験官は、5つの評価項目(5点満点)について、5段階の評価をします。

【3】評価点と合否判定(2017年度以前)

合否は、評価点の合計点ではなく、個々の評価項目の評価点で判定されます。

- ・評価点が、3点～5点は合格、1点～2点は不合格となります。
- ・4つの評価項目の中で、1項目でも1点～2点があれば、その受験者は、総合判定で不合格となります。

- 5点:(合格) Excellent
- 4点:(合格) Very good
- 3点:(合格) Good
- 2点:(不合格) Poor
- 1点:(不合格) Very poor

【4】最終的な合否判定方法(2017年度以前)

- (1)総合判定が、二人の試験官がともに「合格」の場合は、「合格」となります。
- (2)総合判定が、二人の試験官がともに「不合格」の場合は、「不合格」となります。
- (3)総合判定が、一人が「合格」、一人が「不合格」の場合は、「不合格」とした評価項目について、(コメントを参考にしながら)両者が協議をして、最終的な合否を決めます。

【5】第2次口述試験会場



- (1) ペットなどの写真に代え、上記をスマホの待受画面に設定し「**常在戦場**」の意識を高めること。
- (2) 生涯、剣の道に生きた宮本武蔵は、「**剣聖**」となった。もし、武蔵がスマホを持っていたら、佐々木小次郎との決闘の前に、お通ではなく、**巖流島の写真を待受画面**にしていたら。受験生は、是非、「**受剣聖**」を目指していただきたい。
- (3) 東京の試験会場である昭和女子大は、試験室(教室)の音声が、次の受験者が待っている廊下までよく聞こえる教室があるので、今から、周りのささやき声を聴く練習をしておくこと。試験前に、「外国語訳+質疑」と「プレゼンテーション」の内容が分かれば、俄然有利になります！
- (4) 昭和女子大では、2017年度もダダ洩れの試験室がありました。
今年も大いに期待したい。

【6】2018年度第2次口述試験の実際

【1】試験委員：外国人と日本人の二名の試験委員により試験が実施された。

【2】試験時間：10分(入室、退出時間に各1分、合計一人**10分単位**で交代する)

【3】試験の実施要領

(1)最初の簡単な挨拶に続き、日本人試験委員から、三つのイスの真ん中に座り、荷物は右側のイスの上に置くように指示があり、次に、**氏名、生年月日、住所(居住地)**が聞かれた。

イスの配置写真(試験官から向かって)



【荷物】 【受験者】 【黒い鞆】

※黒い鞆の中には、メモ用紙、筆記用具が入っている。

(2)プレゼンテーション

- ①プレゼンテーションのテーマが三つ提示されます。
- ②**30秒以内**に、どのテーマでプレゼンテーションを行うか決めて、話す準備をする。
- ③その際、用意された筆記用具を使って**メモを取ることができる**。
- ④**2分間**のプレゼンテーションを行う。
- ⑤1分経過したところで、試験官から合図がある。(ない場合もある)
- ⑥プレゼンテーション終了後、試験官との質疑応答がある。

(3)日本語→外国語訳

- ①短い日本文が一度だけ読み上げられる。
- ②その際、用意された筆記用具を使って**メモを取ることができる**。
- ③**1分以内**に外国語で通訳する。

(4)質疑

- ①日本語→外国語訳のテーマに関連した<シチュエーション>と<条件>が書かれた用紙(B5)が渡され、受験者は、通訳案内士としてどのように対応するのかを答える。
- ②その際、外国人試験官を外国人旅行者とみなして答えるように指示がある。
- ③上記に関連して、主に、外国人試験官が質問をする。

●日本人面接官が口頭で指示すること。

「今から、困った状況を書いた紙を **30秒** で読んでもらいます。」

「そのあと、外国人試験官を外国人旅行者とみなして、ガイドとして対応してください」

「**30秒** の中で、**メモ** をとってもらって結構です」

【4】日本人試験官は、現役通訳案内士から大学教員へ

2013年度から、日本人の試験委員は、従来の多数派であった現役通訳案内士から大学教員に大幅に入れ替わりました。これは、合格者を多数出して、通訳ガイド料金を下げたい大手旅行会社の意向と考えられます。現役通訳案内士は、現場の厳しさを知っているのです、どうしても評価が厳しくなりがちなのに対して、大学教員の評価は比較的甘いことがその理由です。

【5】外国人試験委員について

今年は、どのように募集、採用されるか不明ですが、外国人試験委員は、過去数年間において、人材派遣業者であるテンプスタッフから派遣されていました。

以前、私は、第2次口述試験対策の外国人講師募集のために、毎年、東京校、大阪校で合計100名くらいの外国人講師の人事面接をしていましたが、ある時、オーストラリア出身の元ホテルのコンシェルジュをしていたという女性を面接しました。彼女は、一点を除き、全く問題なかったのですが、不採用としました。不採用の理由は、彼女は、当時、日本に来て1ヶ月だけで、日本の地理、歴史、文化については、全く知らなかったからです。不採用通知を出したところ、彼女から「何故、自分が不採用なのか、その理由を聞かせて欲しい」との要望がありましたので、「通訳案内士試験は、日本の地理、歴史、文化などについて質疑応答する内容を含む試験なので、他は全く問題ないのですが、この点で貴女は不十分なので、不採用になりました」と回答し、彼女にも納得してもらいました。ハローで不採用になった約1ヵ月後に、彼女から私宛にメールが届きました。「今度、私は、通訳案内士試験の第2次口述試験の試験官に採用されました」と文面には書いてありました。このように、試験官の中には、日本の地理、歴史、文化についてほとんど知らない試験官もいることを理解しておく必要があります。

外国人試験委員も、様々ですが、採点に極端に甘い外国人試験委員に対して、日本人試験委員が、「あなた自身が、東京とか京都をこの受験者にガイドしてもらいたいかどうかの基準で評価することが大事ですよ」と指摘したところ、とたんに採点が厳しくなったという例もあります。

【6】日本人試験委員が、現役通訳案内士か大学教員かを見極めよ！

試験室に入って真っ先にすることは、日本人試験委員が、現役通訳案内士か大学教員かを見極めることです。日頃から、電車の中とかレストランの中などで、「通訳案内士タイプ」「大学教員タイプ」を見極める訓練をしておくことが大切です。

「通訳案内士」試験官の特徴と対応の仕方

大学教員の方と比較すると、日焼けして精悍な印象を与える。

常に、周りの人、状況に気を配り、臨機応変な行動ができる緊張した態勢にある。話す時は、相手にきちんと伝わるように、声は大きく、はっきりとした口調で話す。現場の厳しさを知っているのです、瞬時に、受験者が通訳案内士として適正かどうかを見抜く鋭さを持っている。受験者にとっては、手ごわい試験官です。

受験者は、多数の旅行客を相手に対して、気配りしながら、実務遂行能力があるという印象を与えることができるように努力する。また、受験者が、「通訳案内士タイプ」に波長、バイオリズムを合わせて、受け答えすることも大切です。

「大学教員」試験官の特徴と対応の仕方

どこか、アカデミックな雰囲気を漂わせている。性格は比較的温厚でマイペース。自分の世界を持っている印象を与える。(真逆の方もいるので、注意が必要！)

「試験委員に対するブリーフィング」に従い、真面目に採点作業をする方が多いと思われる。現場の厳しさを知らないのです、比較的甘い採点をする傾向がある。受験者としては、にこやかに談笑するような気持ちで接することが大切です

【7】2018年度の＜受験速報＞＜受験レポート＞＜合格体験記＞

2019年度受験者にとって、2018年度の試験状況を知ることは極めて重要です。

2018年度受験者の＜生々しい受験現場＞を是非追体験してください。

- [2018年度2次試験＜受験速報＞](#)
- [2018年度2次試験＜受験レポート＞](#)
- [2018年度＜合格体験記＞](#)

【7】2013年度～2018年度の問題の種類と数

【1】2013年度～2018年度の試験形式による試験

＜通訳＋プレゼンテーション＞の試験形式(内容)が採用されたのは2013年度からで、これまで、＜2013年度～2018年度＞の6カ年に渡り実施されてきました。

2019年度の受験者は、＜2013年度～2018年度＞の試験形式(内容)を熟知した上で、試験対策に臨むことが重要です。

【2】2013年度～2018年度の問題の種類と数

年度	試験時間	通訳問題	プレゼンテーション問題	合計
2013年度	8分	6	18	24
2014年度	8分	6	18	24
2015年度	10分	26	78	104
2016年度	10分	12	36	48
2017年度	10分	12	36	48
2018年度	10分	12	36	48
合計		74	222	296

2015年度に急に問題数が多くなったのは、昭和女子大の「だだ洩れ試験室」対策のためです。昭和女子大＜合格率80%指示事件＞の詳細は、[こちら](#)をご覧ください。

【3】「日本の事象英文説明300選」からの出題割合

- ・「通訳問題」74題のうち、**28題(37.8%)**が「300選」からの出題だった。
- ・「プレゼンテーション問題」222題(74組)のうち、**77題(34.7%)**が「300選」からの出題だった。
- ・74組で、77題出たということは、 $77/74=1.04$ 、即ち、**1組当たり、約1題**出たことになる。
- ・[通訳+プレゼンテーション]合計296題のうち、**105題(35.5%)**が「300選」からの出題だった。

【4】具体的準備方法

具体的には、＜2013年度～2018年度＞に出題された＜通訳＋プレゼンテーション＞問題を繰り返し見て、出題傾向をしっかりと把握し、**自分の強いところ、弱いところを認識**し、第2次口述試験実施日までの「**勉強工程表**」を作成して、着実に準備を進めることが重要です。

【5】「外国語訳・プレゼンテーションの後の質疑応答」対策

「外国語訳・プレゼンテーションの後の質疑応答」対策として、＜実戦的な質疑応答能力＞を学ぶことができる[英語第2次口述試験対策＜特訓セミナー＞【動画】【音声ファイル】](#)を利用することを強くお勧めします。すべて**無料**です。

●＜特訓セミナー＞【動画】(例)

[＜Lesson 1＞Land and Nature](#)

[＜Lesson 2＞Climate\(1\)](#)

[＜Lesson 3＞Climate\(2\) Natural Disaster](#)

[＜Lesson 4＞History\(1\)](#)

[＜Lesson 5＞History\(2\)](#)

●プレゼン問題:(1)[正倉院](#) (2)[集団登下校](#) (3)[働き方改革](#)

質疑応答例(1)

(試験官) 正倉院に行ったら、まず何を見ればよいのですか。

(受験者) 東大寺に着いたら、鹿がたくさん来ます、その後、大仏を見てください。

(試験官) 大仏を見るにはどれくらい時間がかかりますか。

質疑応答例(2)

(試験官) 何故、集団登下校をするのですか。

(受験者) それは、犯罪や交通事故を未然に防ぐためです。

質疑応答例(3)

(試験官) 一年生から六年生までどうやって、一緒に行くのですか。

(受験者) 朝の登校時間は一緒なので、近所の生徒がグループで登校します。帰りの時間は、学年により異なるので、学年ごとに下校します。

質疑応答例(4)

(試験官) 働き方改革で何が実現できますか。

(受験者) 生産性の向上が実現できます。

その他の質問(1)：日本企業の良い所と悪い所を一つずつ挙げてください。

●外国語訳問題:([平等院鳳凰堂](#))

宇治平等院鳳凰堂は、古都京都の文化遺産のひとつとして世界文化遺産に登録されています。鳳凰堂は、池の中にある島の上に建てられ外国人で囲まれています。建物の中には[阿弥陀如来像](#)があり、それは 52 体の供養菩薩像で囲まれています。その眺めは幻想的で、素晴らしい[極楽浄土](#)を表しています。

●<外国語訳問題>の関連質疑

<シチュエーション>

お客様は鳳凰堂を見ることをとても楽しみにしています。

お客様をお連れしたのですが、今日は、鳳凰堂は改修工事中で、シートで覆われており、見る事ができません。あなたは、ガイドとしてこの状況をどのように説明しますか。

<条件>

お客様の自由時間は1時間ほどで、その後、ホテルに戻る予定ですが、スケジュールは厳密に決められていません。あなたが自由時間の案内を頼まれているという設定で説明してください。

質疑応答例(1)

(試験官) 鳳凰堂の他にお勧めの場所はありますか。

(受験者) 隣の[博物館\(鳳翔館\)](#)をご案内いたします。

(試験官) 鳳凰堂の絵画はありますか。

(受験者) 10 円玉の裏のデザインになっています。

(試験官) 博物館を見るのにはどのくらい時間がかかりますか。

質疑応答例(2)

(受験者) 日本庭園は見る事ができます。私は、植物、花、庭に詳しいのでご説明します。

(試験官) お庭を見るのに、別料金がかかるのですか。

(受験者) いいえ、かかりません。

(試験官) ほこりが心配ですね。

(受験者) シートに覆われているから、大丈夫ですよ。

(試験官) お庭は静かに楽しみたいです。工事中なら、音がうるさいでしょう。

(受験者) でしたら、この辺りの別の寺院を、iPad で選びましょう。

(試験官) OK

●<プレゼン問題>(1)鎌倉(P.20) (2)無礼講 (3)スクランブル交差点

●<外国語訳問題>(金閣寺)

金閣寺は禅寺・鹿苑寺の境内に建つ金色の建物で、京都に 17 ある世界文化遺産の一つに指定されています。金閣寺は、回遊式庭園にある 3 階建ての建物で、2 階と 3 階は純金箔で覆われています。創建時の建物は、戦後、放火により焼失しましたが、その数年後に再建されました。

●<外国語訳問題>関連質疑

<シチュエーション>

金閣寺を見ることを楽しみにして来ましたが、修理中でブルーシートに覆われており、見るできません。あなたは、ガイドとしてこの状況をどのように説明しますか。

<条件>

お客様は、個人旅行の方で、時間の制約はないのですが、1 時間ほど金閣寺を見る予定でした。

質疑応答例(1)

(試験官) 金閣寺を見る以外の別の案を示してください。また、その理由は。

(受験者) それでは、代替案として、[銀閣寺](#)に行くことにしましょう。

(試験官) 銀閣寺に行く交通手段、所用時間を教えてください。また、中を見ることはできますか。

質疑応答例(2)

(試験官) 金閣寺を見る以外の別の案を示してください。また、その理由は。

(受験者) 土産物屋で絵はがきを買うのはいかがですか。

(試験官) まだ時間があるので、近くで似たような観光地はないですか。

(受験者) それでは、竜安寺はいかがですか。

(試験官) 竜安寺のお庭に立ち入ることはできますか。

(受験者) お庭に入ることはできませんが、写真を撮ることはできます。

その他の質問(1)：金閣寺はいつ頃創建されましたか。

その他の質問(2)：[寺と神社の違い](#)は何ですか。[神道](#)とは何ですか。

その他の質問(3)：①金閣寺(小説)を書いた作家の名前は。→三島由紀夫

②放火した僧侶は刑務所に入れられたのか。

③何故僧侶は放火したのか。